



## ① 次の問いに答えなさい。

[1点×18=18点]

- (1) 「戊戌夢物語」を著して幕府の鎖国政策を批判したとして、1839年の蛮社の獄の際に渡辺崋山らとともに処罰された人物はだれか。
- (2) 19世紀初めの文化・文政年間を中心に、江戸で栄えた町人文化を何というか。
- (3) 町人や百姓の子供に読み・書き・そろばんなどを教えた、庶民の教育機関を何というか。
- (4) 俳諧の形式をかりて作られたこっけいな歌を何というか。➡短歌の形式をかりた狂歌とともに世相の風刺や皮肉がなされ、町人に喜ばれた。
- (5) 前野良沢や杉田玄白らが、オランダ語の人体解剖書「ターヘル・アナトミア」を翻訳して出版した書物を何というか。
- (6) 19世紀初め、西洋の測量術を取り入れて全国の沿岸を測量し、初めて実測の正確な日本地図を作った人物はだれか。
- (7) 1841年に老中の水野忠邦が始めた幕政の改革を何というか。➡株仲間の解散を命じ、江戸に出かせぎに来ている農民を農村に帰らせた。
- (8) 松阪(三重県)出身の医者で、「古事記」を研究して「古事記伝」を著し、国学を大成した人物はだれか。
- (9) 「東海道五十三次」など、風景画の錦絵(多色刷りの浮世絵版画)で知られる画家はだれか。➡叙情的な絵が人々に親しまれた。
- (10) 日本の古典を研究し、儒教(儒学)や仏教の影響を受ける以前の日本固有の文化を明らかにしようとする学問を何というか。
- (11) あいつぐ外国船の接近に対し、あくまで鎖国を守ろうとした幕府が1825年に出した法令を何というか。
- (12) 天皇を尊んで国の統一を進め、外国の勢力を打ち払おうとする運動を何というか。➡水戸藩(茨城県)を中心に考え方が広まった。
- (13) 19世紀初め、幕府の命令により樺太(現在のサハリン)を探検し、樺太が島であることを発見した人物はだれか。
- (14) オランダ語を通して西洋の学問や文化を研究する学問を何というか。➡徳川吉宗が漢訳洋書の輸入禁止をゆるめてからさかんになった。
- (15) 句集「おらが春」で知られる、江戸時代後期の俳人はだれか。➡百姓の素朴な気持ちを俳諧によんだ。
- (16) 「富嶽三十六景」など、風景画の錦絵(多色刷りの浮世絵版画)で知られる画家はだれか。➡大胆な構図に特色がある。
- (17) 19世紀初めに「東海道中膝栗毛」を著した、人情や風俗をとらえたこっけい本の作者はだれか。
- (18) 教訓をふくんだ「南総里見八犬伝」など、読本と呼ばれる長編小説を著した人物はだれか。

高野長英

化政文化

寺子屋

川柳

解体新書

伊能忠敬

天保の改革

本居宣長

歌川広重

国学

異国船打払令〔外国船打払令〕

尊王攘夷運動

間宮林蔵

蘭学

小林一茶

葛飾北斎

十返舎一九

曲亭馬琴〔滝沢馬琴〕